

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	理研ビタミン株式会社	事業所名	草加工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
02	モーダルシフトの推進 ()	幹線輸送に船便、JR貨物を利用する。			○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (01) 混載便利用の取組	幹線輸送の積載効率を99%以上にする。			○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (02) 他者との共同輸配送の取組	配送時において、共同配送を実施する。			○	○	○
07	計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	配送単位を3ケース以上に纏める。			○	○	○
08	物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	計画的な生産計画を行う事で、緊急対応輸送の削減に努める			○	○	○
09	貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	本社物流部門との情報共有・本社受注センターで納期調整を行う事で、通常配送に努める。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

11 その他の必要な取組	工場内物流倉庫事務所入口に「停止時アイドリングストップ」の案内を掲示	○	○	○
(01)				